

メディアワールド

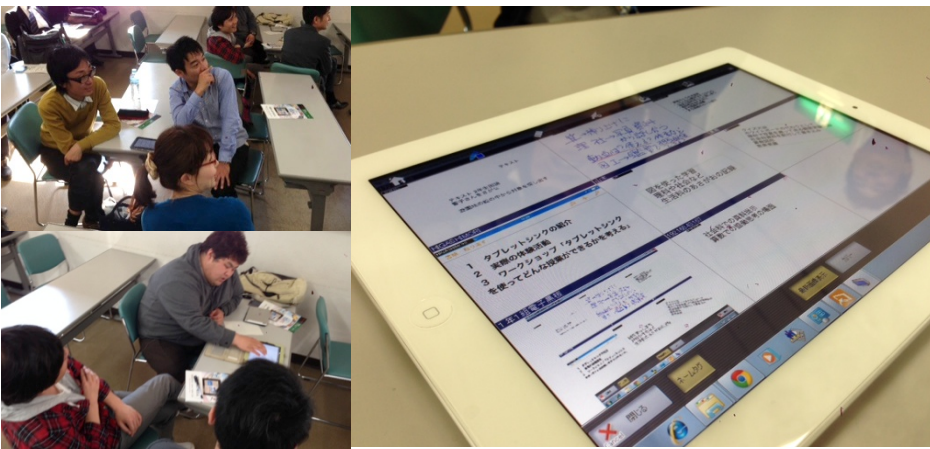
横浜市立小学校
情報・視聴覚研究主任様

横浜市小学校教育研究会
情報・視聴覚教育研究部会員様

平成26年度 5月号

【発行】

横浜市小学校教育研究会
情報・視聴覚教育部会
会長 渡邊 和也



タブレット端末を活用した学習スタイルの体験型研修

～タブレット端末クライアントソフトの活用～

5月の研究会は、スキルアップ部会・授業デザイン部会合同で開催しました。常盤台小学校東森先生の提案、パイオニア VC 株式会社の方々のご協力で、「タブレット端末を活用した学習スタイルの体験型研修～タブレット端末クライアントソフトの活用～」を行いました。他の都道府県、市町村では、既にタブレット端末が各学校に配備され始めています。横浜においても、そう遠くない将来に配備されることも考えられます。今回は、そんな状況でどのような授業が行えるのか、実際にタブレットを触りながら、体験型の研修を行いました。話を聞いているだけではなかなか

分からない、タブレットならではの便利さを感じられる一方、触ってみて、体験してみても出てくる疑問や課題も見えてきました。

タブレットシンクというタブレット用のアプリを使って、研究会場を教室と考え、教師側の大型画面と、児童側のタブレット端末を使って、実際に体験しました。教師側から一斉に、画面を児童用端末に配信したり、児童側の端末から、教師側の大型画面に画面を配信したり、教師用(親機)端末を中心に、手軽に画面のやりとりを行うことができました。説明書がなくても、ボタン一つで手軽

にやりとりができ、「誰でも簡単にできる」という印象でした。算数や国語などの問題が提示された画面を全員に配信し、全員の解答や考え方を教師側が回収し、大型画面に並べて映すこともできました。上の写真は9分割の画面ですが、最大42分割まで任意で設定できるようです。

最後には、実際の活用場面を出席者で考えました。社会科の資料の読み取り、理科の観察・記録、体育、音楽、算数の練り上げ、特活・・・挙げればきりが無いほどに活用場面が考えられました。出席者全員が、楽しみながら学ぶことができた研修でした。

【次回予告】 6月4日(水) 15:30～ @西公会堂(横浜駅より徒歩10分)

スキルアップ部会: デジタルペン活用事例の報告と体験ワークショップを行う予定です。

授業デザイン部会: 思考ツールについての実践報告。デジタルとアナログの融合について考える予定です。

詳しくは、研究会案内をご覧ください。たくさんの方のご参加をお待ちしています。



【編集】

紀要・広報委員会 武井 三也
〈青葉区 鴨志田緑小学校〉